



小さな生き物は吸って採集!

指でつまめない米粒サイズのクモや昆虫は吸ってしまえ!口に入らない構造なので安心して下さい。



簡単テントでライトトラップ

夜の明かりには様々な昆虫が集まります。白いシートなどを使って集めてみよう。キャンプのお供にどう?



美しい昆虫標本は形が大事

昆虫標本は発泡スチロールとまち針があれば簡単。左右対称が美しさの秘訣!保存は手作り標本箱で。



箱めがねで水中散歩気分

川の中の魚や昆虫は水面がキラキラ反射して見えにくい!箱めがねがあれば、水中の世界が丸見えです。



家でじっくりセミの羽化観察

みんなのあこがれセミの羽化観察。夜の野外で蚊に悩まされながらは大変だ。なら家で見よう。



宝石に負けない?河原の石ころ標本

河原の石を並べるだけじゃ愛着が湧かない?なら、みがいてぴかぴかにしてみよう。手触りたまらん!

面河山岳博物館 第55回特別展

自然観察の 小技・スゴ技・裏技

~100円グッズと身近な道具で自然を調べよう~

2022年7月23日(土)~9月4日(日)

昆虫やクモ、哺乳類に魚、草花、コケなどなど私たちの身の周りは生き物であふれています。それらの姿や暮らしをじっくり観察したり、標本にして集めたりすることは、決して専門家だけの特別なことではありません。高価な道具や特別な技術がなくても、誰でも簡単に始めることができます。

本展では「自然観察のプロ」である博物館の学芸員が考え、実際に使っているさまざまな「自然観察の小技・スゴ技・裏技」を紹介します。皆さんの自然をもっと知りたい!という気持ちに、これらの技が加わると、家の周りや近所の公園、野山はたくさんの発見と驚きがつまった宝物に見えるはず。さあ、自然観察の魅惑の世界へ足を踏み入れてみましょう!



黒い紙とスプレーのりでクモの網採集

生き物だけじゃない!クモの網だって標本に。ラッカースプレーで固めてコレクションしてみませんか?



100発100虫!ザルでアリジゴクすくい

みんな大好きアリジゴク。でも実際に捕まえたことがある人は少ないのでは。砂ごとすくって採集しよう。



バケツビオトープで生き物と呼ぶ

玄関先や庭でもできる小さなビオトープ。トンボやカエルがやってくるかも。自宅と身近な自然つながる。



感動!うす型調味料入れで魚観察

あっち行ったりこっち行ったり、プラケースや水槽に入れた魚を観察するのが難しい。これは革命だ!



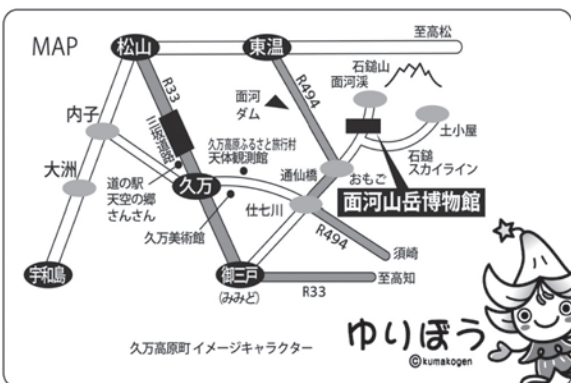
きりふきマジック?コケが大変身

石垣や塀の上のコケ。カラカラに乾いて死んでるの?水をかけるとアラ不思議!一気に葉が開く!



哺乳類の足跡だってコレクション

泥の上についた野生動物の足跡。石こうを使えば標本が作れます。ベットで試しても面白いかも?



■面河山岳博物館へのアクセス

【自家用車】松山I.Cより国道33号線を高知方面に直進50分。旧美川村御三戸交差点を面河溪方面に左折後直進30分。面河溪の入口右側。

【バス】JR松山駅から約2時間(久万にて伊予鉄南予バスに乗換えあり)。
※詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所 0892-21-0018 までお問い合わせください。

【車イスでご来場の方へ】

特別展は2階の企画展示ブースを会場としています。現在のところ、エレベーター及び階段昇降機の設置がないため、会場へは24段の階段を利用していただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

関連イベントのお申し込みは下記まで。お電話またはFAXで参加者の氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

お問い合わせ先

面河山岳博物館

愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1
Tel.0892-58-2130 Fax.0892-58-2136

HP: <http://www.kumakogen.jp/site/omogo-sangaku/>
facebook: <https://www.facebook.com/omogo.mountain.museum/>



HP



Facebook